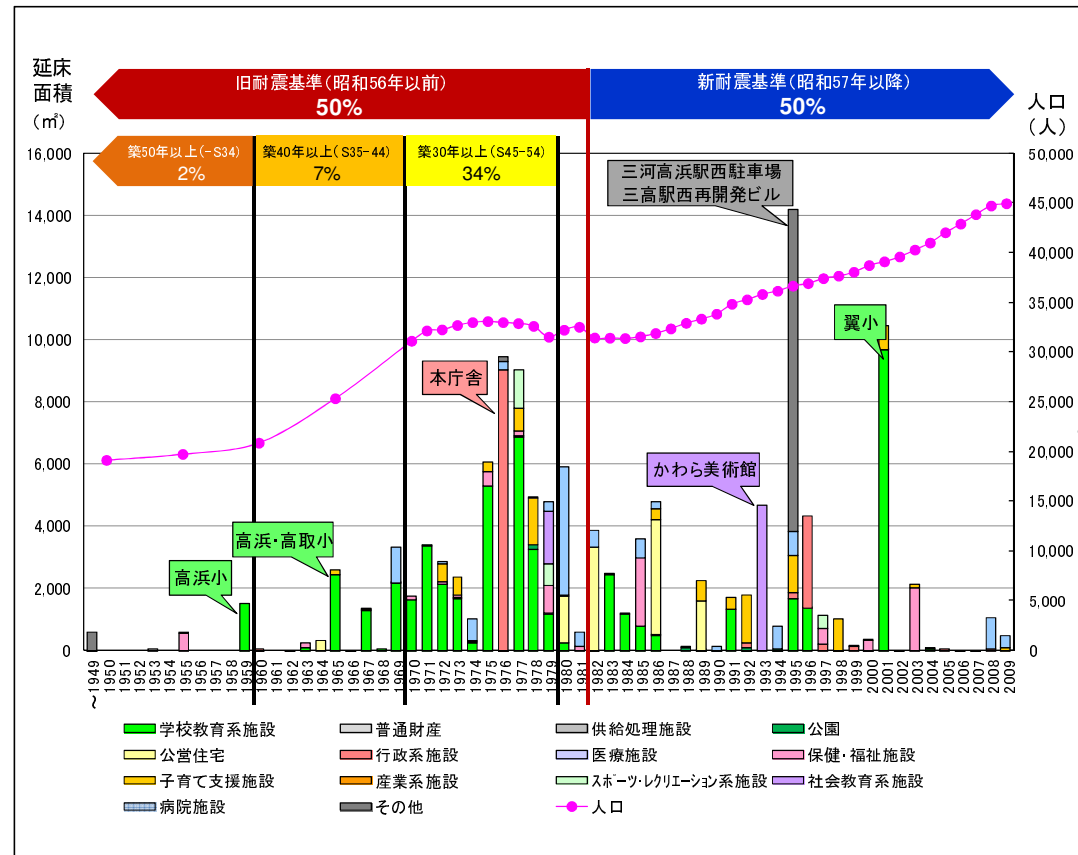
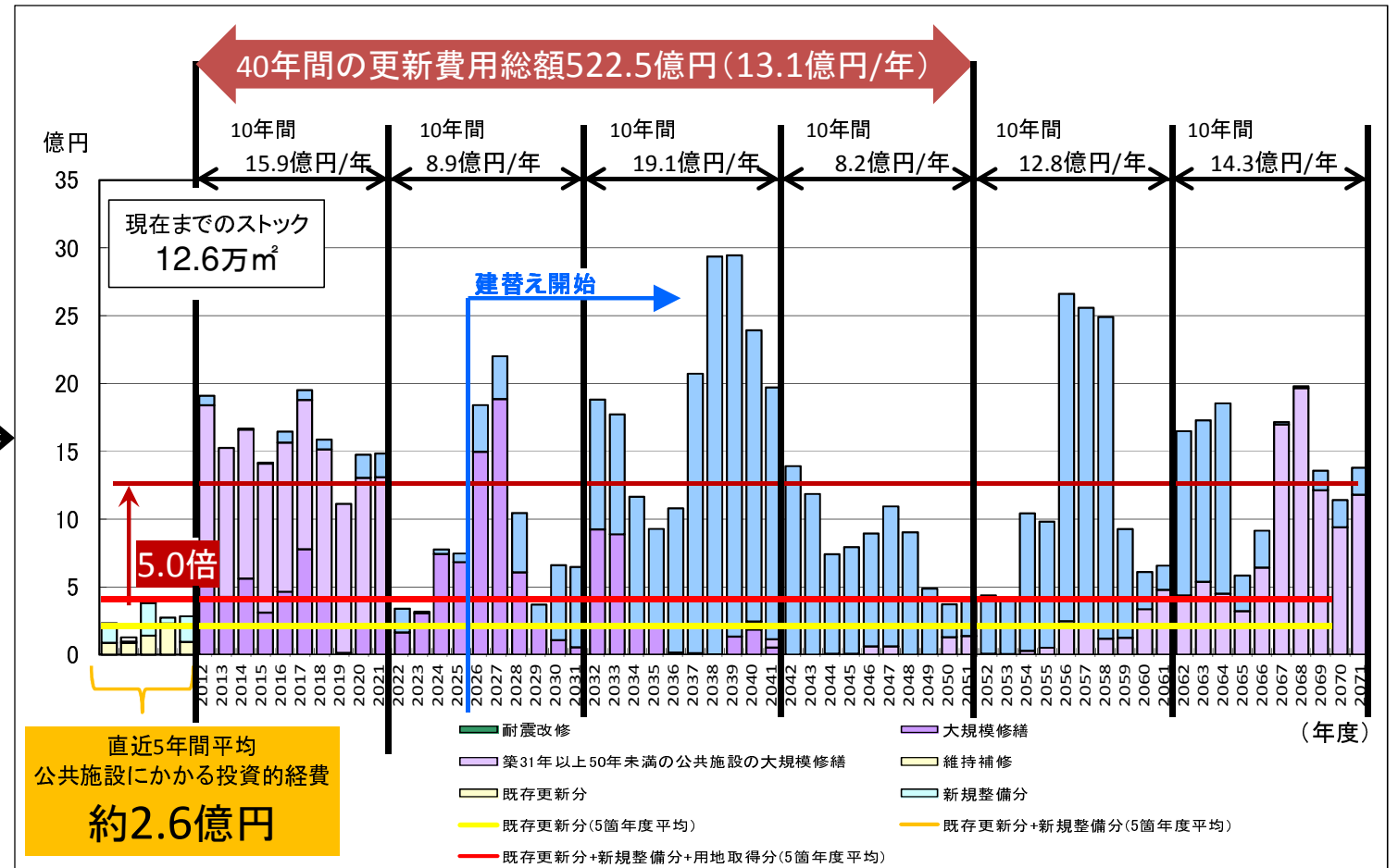


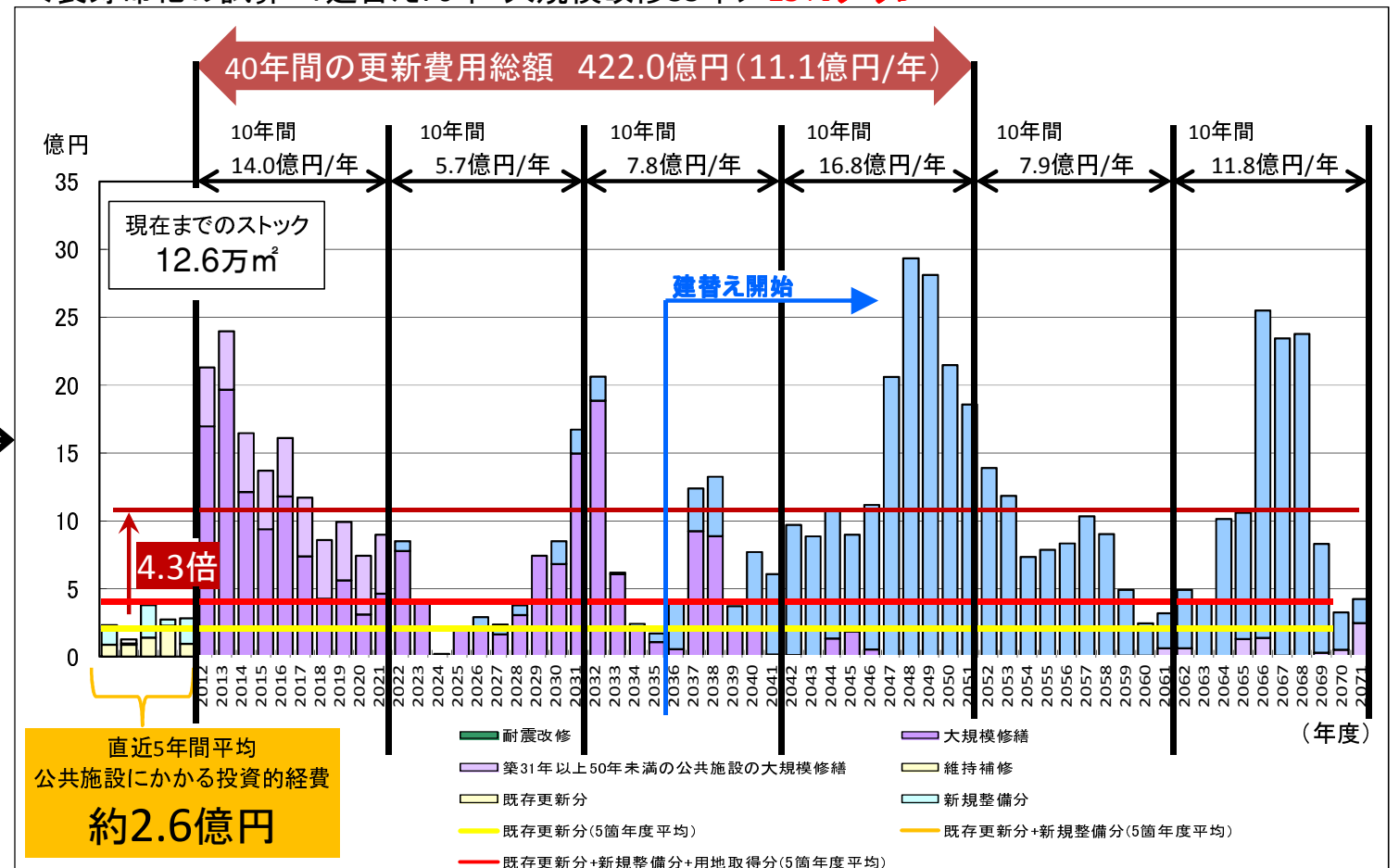
＜現状：築年別整備状況＞



＜白書における試算：建替え60年・大規模改修30年＞



＜長寿命化の試算：建替え70年・大規模改修35年＞ 15%ダウン



- 長期的にみると、長寿命化も同様にコストはかかる。
- 10年刻みでみると、最初の30年は長寿命化した場合の方が、年更新費用は低い。大規模改修実施時期も5年遅れるため、積み残し大規模修繕費用が少なくなる。
- 建替えは、60年で建替えた場合、2025年以降に建替え更新が開始するのに対して、70年に長寿命化した場合は、2036年以降に建替え更新が開始する。

今後、大規模改修を中心とした施設整備に切り替える必要がある。